

源氏物語

の世界

令和6年度鹿兒島県立短期大学
金曜講演会

講演日程

1回目 11月1日

紫式部をめぐる人々
～藤原為時・藤原道長・女房達～
鹿兒島県立短期大学教授 木戸 裕子

2回目 11月8日

『源氏物語』はどのように
人々に読まれてきたのか
鹿兒島国際大学准教授 武藤 那賀子

3回目 11月15日

『源氏物語』と能
金春流シテ方能楽師 中野 由佳子

2024年11月1日 / 8日 / 15日

全3回 毎週金曜日 18:30~20:00

会場 鹿兒島県立短期大学附属図書館 2階 視聴覚室

〒890-0005 鹿兒島市下伊敷1-52-1

【申込方法】 Googleフォーム、FAX、電子メールのいずれかで以下の内容をお書きください

- ①金曜講演会参加希望 いずれかの講演のみを希望する方はその旨お書きください
- ②住所・氏名・年齢・電話番号・同行者のお名前(複数名でお申し込みの場合)

【宛先】 鹿兒島県立短期大学 附属図書館 金曜講演会担当

- (1)Googleフォーム：掲載のQRコードをご利用ください
- (2)FAX：099-803-4473
- (3)メール：library@k-kentan.ac.jp

【お問合せ】 099-803-4475 (内線 501)

※ 先着順で定員になり次第締め切りとなります



Googleフォーム

受講対象
鹿兒島県内
在住者

募集定員
各回 **70**名

参加費
無料

成立から一〇〇〇年以上たつてなお、読み継がれる『源氏物語』。
今年はその作者紫式部が大河ドラマの主人公にもなりました。
紫式部が『源氏物語』を書くことができたのはなぜか、
その後どのように広まっていったのか。
ちよつと変わった角度から、源氏物語の世界をかいまみます。